

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

ジフェニルアミンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

91544

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo.203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： ジフェニルアミン
- 2) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 3) 生物数： 10尾／1試験区
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 暴露方式： 半止水式(1日に2回換水)
- 6) 試験濃度： 10, 6.67, 4.44, 2.96, 1.98 mg/L(濃度公比：1.5)、助剤対照区[硬化ヒマシ油 (HCO-40)100 mg/L]及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき2連
- 8) 試験液量： 2.5 L／1容器×2容器／1試験区
- 9) 水 温： 24±1℃
- 10) 照 明： 16時間明／8時間暗
- 11) エアレーション： なし
- 12) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)
(開始時、換水前)

結 果

- 1) 96時間の半数致死濃度 (LC50) = 6.59 mg/L (95%信頼区間：5.42～8.27 mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度 = 2.96 mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度 = 10 mg/L
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)